

地域支援事業について

平成28年度から法人在宅サービス部門で企画・運営した地域支援事業を行い、年間4回の講演（嚥下・介護保険・糖尿病・転倒防止）に加え地元の体育祭や法人地元主催の夏祭りで交流させて頂きました。今後も地域の皆様と共に歩んで行きたいと思ってあります。



JR博多駅より

- 鹿児島本線 笹原駅下車 ⇒ 西鉄バス45番 下の山・友田病院前下車
- 西鉄バス45番 下の山・友田病院前下車
- 西鉄バス44番 諸岡四つ角下車 徒歩3分

西鉄福岡駅より

- 西鉄大牟田線 井尻駅下車 ⇒ 西鉄バス45番 下の山・友田病院前下車

医療・介護サービスのフルネットワーク

日本医療機能評価機構認定病院 救急指定 医療法人 友愛会 友田病院

TEL. (092)591-8088 FAX. (092)591-8090
ホームページ <http://yuaikai-tomoda.or.jp/>

診療時間のご案内 月曜日～土曜日 (9:00～18:00)

関連施設

介護老人保健施設ケアセンター サンハウス
福岡市博多区諸岡4丁目28-32
TEL(092)571-8222 FAX(092)571-8275

グループホーム&デイサービス サンテラス
福岡市博多区諸岡4丁目26-16
TEL(092)588-8558 FAX(092)572-1448

居宅介護支援事業所 サンライフ
福岡市博多区諸岡3丁目10-18
TEL(092)591-8132 FAX(092)915-8430

訪問看護リハビリステーション ゆうあいデンタルクリニック
福岡市博多区諸岡3丁目10-18
TEL(092)502-5330 FAX(092)502-5331

◆個人情報法保護に取り組んでいます◆

CONTENTS

- 新年のご挨拶
- 入所のご案内（サンテラス・サンハウス）
- 睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは
- 地域支援事業について



友田病院理念

1. 医療・介護の質の向上を目指します。
2. 患者さんと職員がともに心豊かになれる病院を目指します。
3. 地域から安心・信頼・共感を得られる病院を目指します。

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。



平成30年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

当院は平成24年に新築・移転し、新病院となり6年目になりました。

昨年は、かねてより準備を進めていた日本医療機能評価機構の病院機能評価認定を無事更新することができ、皆様方の御理解・御協力によるものと深く感謝申し上げます。

平成30年度は、診療報酬と介護報酬のダブル改定があり、抑制圧力のかかる厳しい内容が予想されます。地域包括ケアシステムの構築をベースにした様々な施策の見直しが行われるでしょう。このような状況のなかでも、当法人は地域密着型医療機関としての機能をさらに充実させ、他の医療機関や介護施設と連携して、地域包括ケアシステム推進に貢献できるよう、職員一同が尽力する所存です。

皆様方の一層の御指導、御協力を賜りますよう、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

平成30年元旦
医療法人友愛会 友田病院院長 友田 政昭

グループホームサンテラス

グループホームサンテラスの特色

一人ひとりがその人らしく明るい雰囲気の中でゆっくりとした時間を過ごして頂けるようサポート致します。

隣接している併設の友田病院（救急病院）、訪問看護リハビリステーション、介護老人保健施設（サンハウス）、居宅介護支援事業所（サンライフ）のバックアップで定期的な健康管理と万一の緊急時には24時間体制で対応できます。

認知症高齢者が少人数（5～9人）の家庭的で落ち着いた雰囲気の中で共同生活を送れるように専門のスタッフが支援します。

対象者 ● 共同生活を営むのに支障のない認知症の方
● 介護保険で要支援2・要介護1～5に認定された方

入居定員 2階…9名 3階…9名 計18人（全室個室）

入居期間 入院加療が必要な状態（病気や怪我等）になられた時や共同生活が営めなくなった時、あるいは介護保険による要介護認定で「要支援1」「自立」と認定された時は、入居を継続できなくなります。



ケアセンター サンハウス

介護老人保健施設とは？

介護老人保健施設とは、主に医療ケアやリハビリを必要とする要介護者が入居できる施設です。病院と自宅の中間的な役割があるため、在宅復帰を前提としたリハビリが中心となります。入所可能な期間もそれほど長くなく、3ヶ月～1年程度です。



入所の対象となる方

- 65歳以上的第一号被保険者で要介護状態の方
- 40歳から64歳までの第二号被保険者で特定疾病により要介護状態の方

睡眠時無呼吸症候群 (SAS) とは

Sleep (睡眠時) Apnea (無呼吸) Syndrome (症候群)

睡眠時無呼吸症候群 (SAS) は睡眠中に何回も呼吸が止まり、ぐっすり眠ることが出来ない病気です。大きないびきや起床時の頭痛、全身の倦怠感、日中の強い眠気などの症状があります。
いびきは睡眠時無呼吸の前兆です

潜在患者は人口の2～3%（福岡市 約3.5万人）といわれ、放っておくと高血圧や心臓循環障害、脳血管障害などの生活習慣病と密接な関係があり、様々な合併症を高率に引き起こすことが報告されています。

また、日中の眠気などのために仕事に支障をきたしたり、居眠りによる事故の発生を高めたりするなど社会生活に重大な悪影響を引き起こします。

しかし、治療法が確立されているため、適切に検査・治療を行えば決して恐い病気ではありません。



睡眠時無呼吸症候群の検査

簡易型による自宅検査



睡眠中の呼吸状態、血液中の酸素飽和度などを同時に測定し、無呼吸低呼吸の有無を知ることができます。検査は自宅で簡単に実行でき、テープでセンサーを貼り付け、本体のボタンを押して検査をスタートさせ、いつもどおりお休みいただくだけです。記録したデータを解析します。

閉塞性睡眠時無呼吸症候群の重症度

	無呼吸・低呼吸指数 (Apnea Hypopnea Index: AHI) 睡眠1時間あたりの無呼吸と低呼吸を合わせた回数。
正常	<5
軽症	5≤AHI<15
中等症	15≤AHI<30
重症	30≤

循環器領域における睡眠呼吸障害の診断・治療に関するガイドライン（循環器病の診断と治療に関するガイドライン2008-2009年共同研究報告）, Circ J 74 (Suppl. II), 963-1084, 2010.

睡眠時無呼吸症候群の治療

①CPAP療法



「CPAP（シーパップ）療法：経鼻的持続陽圧呼吸療法」と呼ばれます。

鼻より空気を送り閉塞した上気道を押し広げることによって睡眠時の無呼吸をなくし、酸素不足を解消でき、睡眠の質を向上させることができます。SASがまねく高血圧症や狭心症、心筋梗塞などの合併症を予防することができると言われています。ほとんどの患者さんが使ったその日から、いびきをかかなくなり、朝はすっきり昼間の眠気も軽くなります。重症のSAS患者さんではCPAPを使わなかった患者さんより長生きすることも分かっています。

CPAP療法は、中等症以上の閉塞性SASに対する治療の第一選択として使用されています。

②その他の治療

- 口腔内装置（マウスピース）……下あごを前に固定することで、空気の通り道を開きます。
- 外科的手術……気道閉塞の原因がアデノイドや扁桃肥大の場合など。
- 生活習慣病の改善……減量、横向きで寝る工夫、アルコールを控えるなど。

当院で検査から治療まで行うことができます。気になる方はご相談ください。